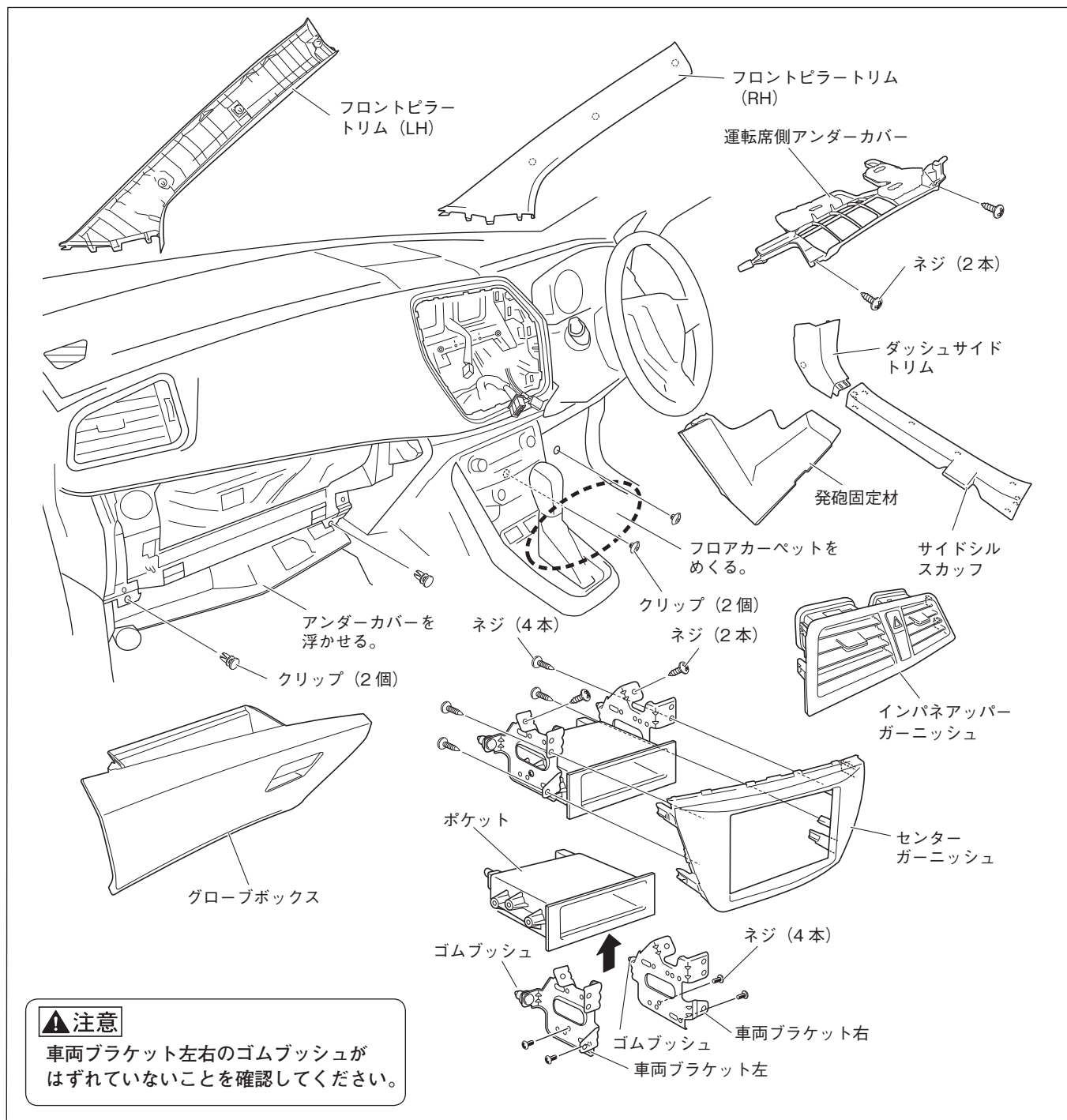


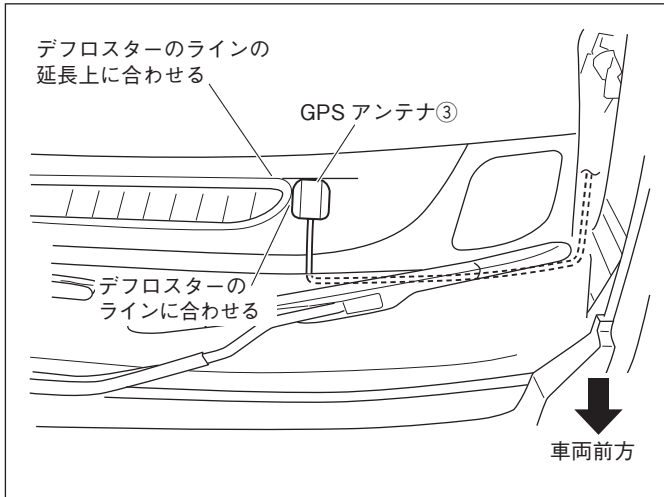
SX4 S-CROSS

1. 車両部品の取り外し



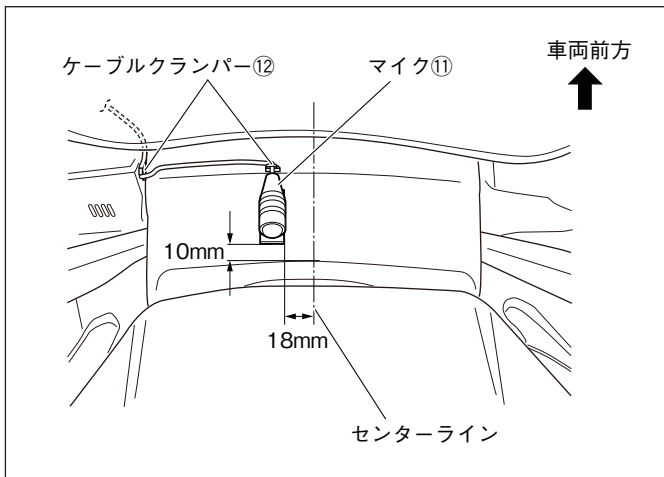
1. フロントピラー トリム (LH/RH) を取り外します。
2. インパネアッパー ガーニッシュを取り外します。(ハザードスイッチコネクター、クリップ4箇所、ツメ6箇所)
3. センター ガーニッシュを取り外します。(ネジ2本、クリップ4箇所、ツメ8箇所)
4. センター ガーニッシュから車両ブラケット左右を取り外します。(ネジ4本)
5. 車両ブラケット左右からポケットを取り外します。(ネジ4本)
6. 運転席側アンダーカバーを取り外します。(ネジ2本)
7. サイドシル スカッフとダッシュサイド トリム (クリップ1箇所) を取り外します。
8. フロアカーペットをめくり (点線部分、クリップ2個)、発砲固定材を取り出します。
9. グローブボックスを取り外します。
10. 助手席側アンダーカバーを浮かせます。(クリップ2個)

2. GPS アンテナの取り付け



1. GPSアンテナ③を左図の位置に取り付けます。

3. マイクの取り付け

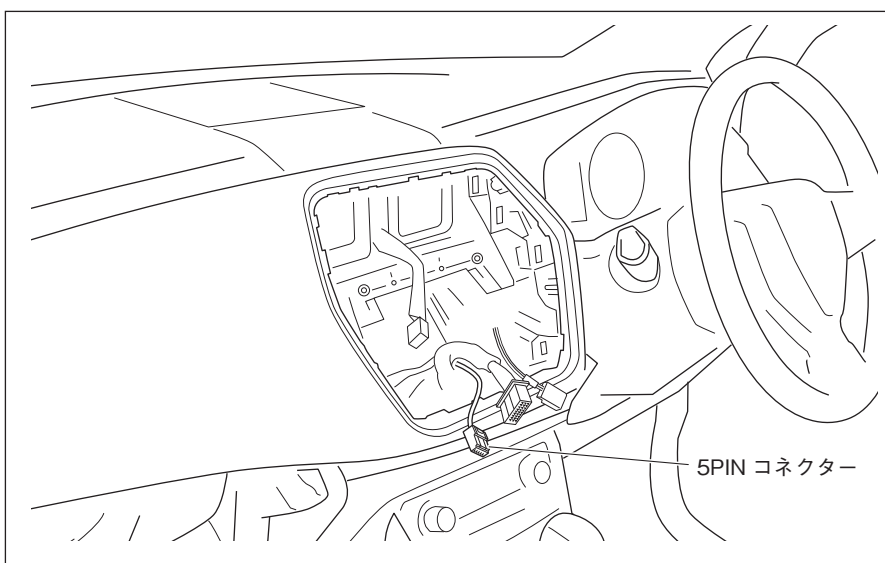


1. マイク⑪を左図の位置に取り付けます。
2. マイク⑪のケーブルをケーブルクランパー⑫で固定します。

注記

配線終了後、ステアリングのチルト操作等を行い、マイク⑪のケーブルと干渉しないことを確認してください。

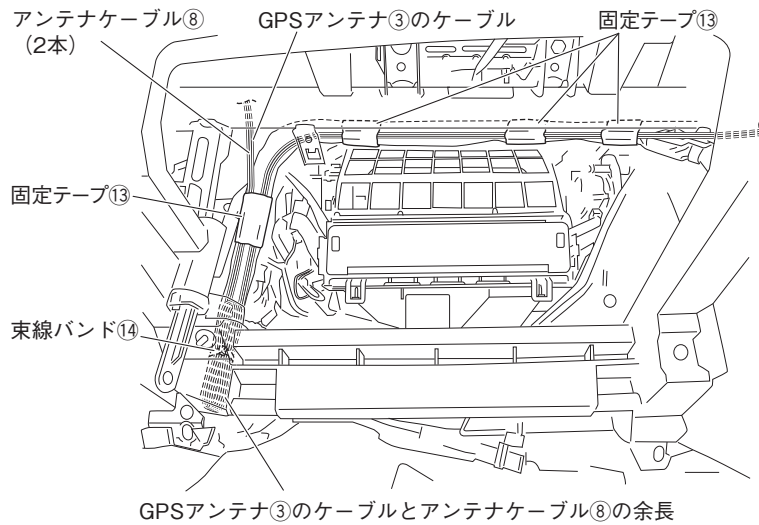
4. 車速信号、パーキング信号、バック信号の取り出し



1. 5PINコネクターの線が車両ハーネスにテープで固定されているので、このテープを外します。
2. 5PINコネクターを引き出します。
3. 結線図を参照して、5PINコネクターと電源ハーネス②のコネクターを接続します。

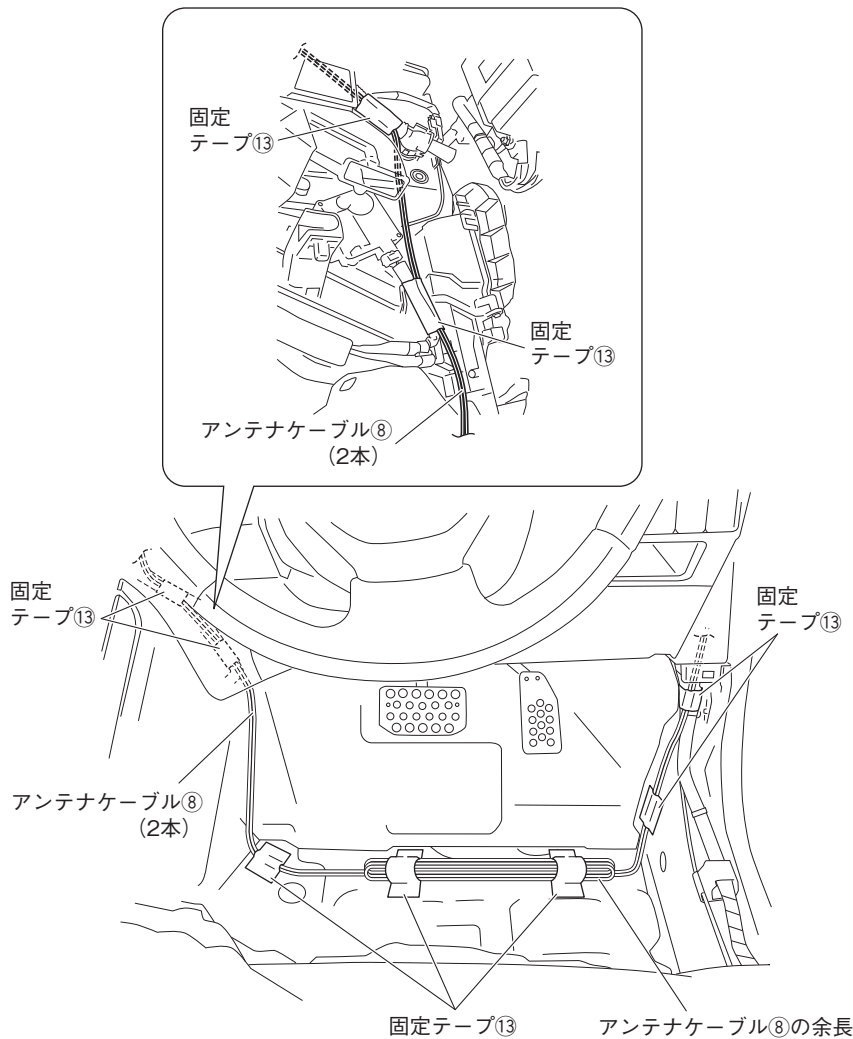
5. 配線

<助手席側：グローブボックス取り付け部奥の配線>



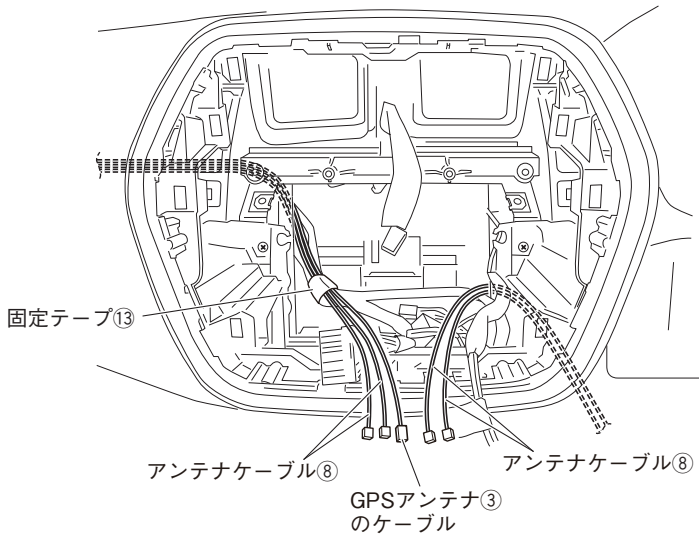
1. GPSアンテナ③のケーブルとアンテナケーブル⑧2本をダッシュボード助手席側からグローブボックス取り付け部奥を通して、ナビゲーション本体①まで配線します。ケーブルは固定テープ⑬で車両ハーネスに固定し、余長は束線バンド⑭で車両ハーネスに固定します。

<運転席側：フロアカーペット下の配線>



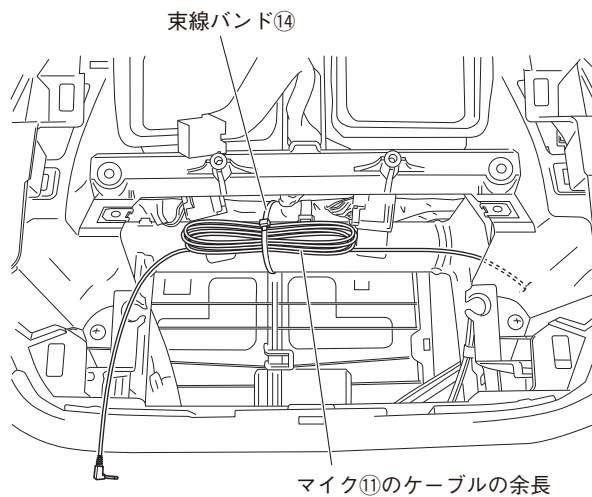
2. アンテナケーブル⑧2本をダッシュボード運転席側からフロアカーペットの下へ配線して、ナビゲーション本体①まで配線します。アンテナケーブル⑧は固定テープ⑬で車両板金部と車両ハーネスに固定します。余長は左図のように、固定テープ⑬で車両板金部に固定します。

<ナビゲーション取り付け部の配線>



3. 助手席側から配線したアンテナケーブル⑧2本とGPSアンテナ③のケーブルを、固定テープ⑬で車両ハーネスに固定します。

<マイクのケーブルの配線>

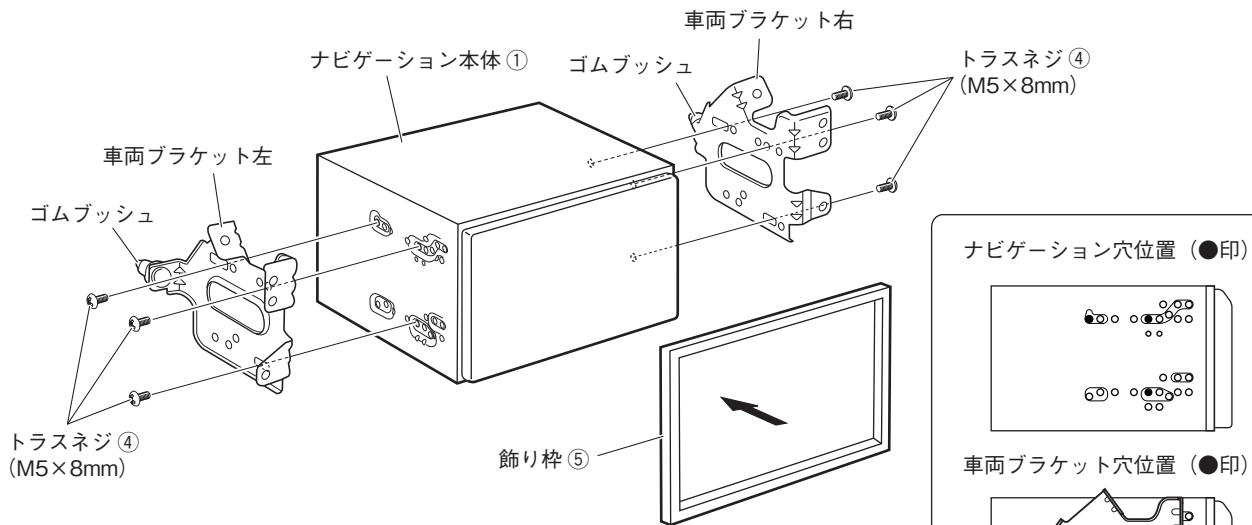


4. 左図のようにマイク⑪のケーブルをナビゲーション本体①まで配線します。余長は、束線バンド⑭で車両メンバーに固定します。

⚠️ 注意

ケーブル類をはさみ込まないようにしてください。

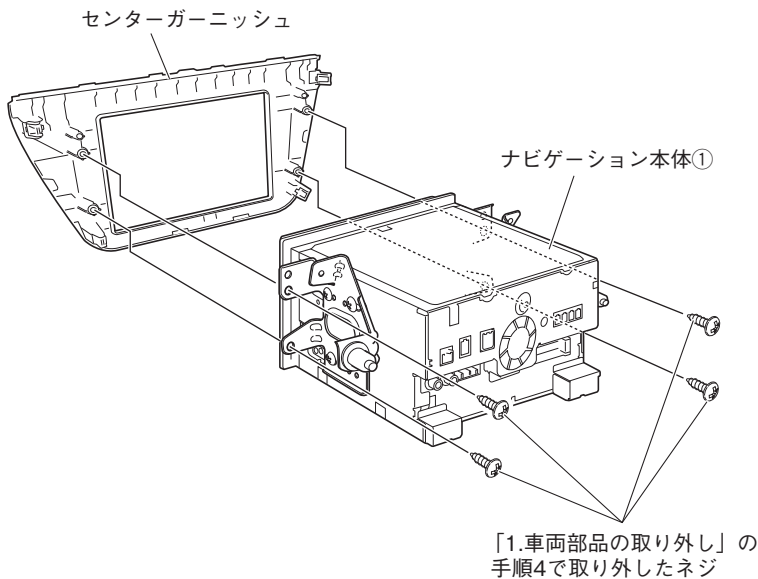
6. ナビゲーションの取り付け



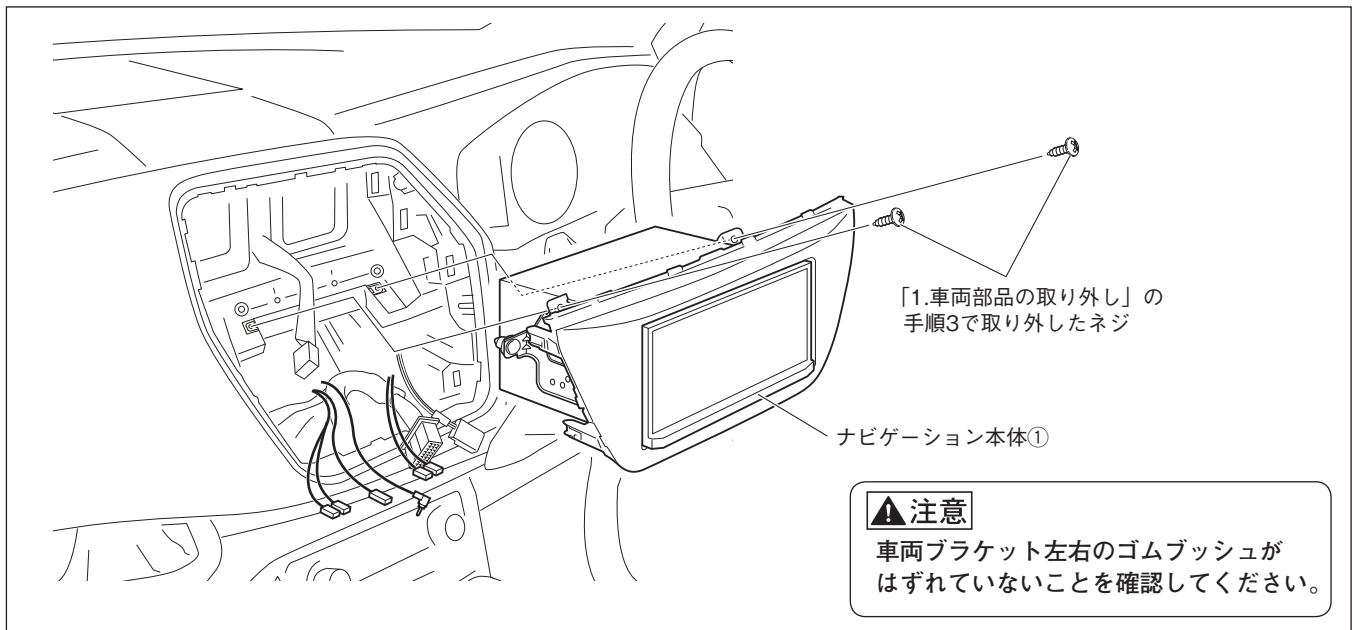
⚠ 注意

- ・取り付けには、必ず同梱のトラスネジ④ (M5×8mm) を使用してください。その際、ネジを確実に締め付け2～3回増し締めしてください。振動などにより緩みが発生しないように、全箇所確実に増し締めをしてください。
- ・車両ブラケット左右のゴムブッシュがはずれていないことを確認してください。

1. ナビゲーション本体①に車両ブラケットを取り付けます。
2. 同梱の飾り枠⑤を取り付けます。



3. センターガーニッシュにナビゲーション本体①を取り付けます。



4. 結線図を参照して配線を接続します。
5. ナビゲーション本体①を車両へ取り付けます。
その際、ナビゲーション本体①から出ているUSBケーブルをグローブボックス側へ配線します。(共通編P20を参照してUSBケーブルの取付を行ってください。)
6. ナビゲーション本体①を車両から取り外したネジで車両に取り付けます。取り付ける際は、ゆるみのないよう締め付けてください。

👉 アドバイス

- ・ハーネスやケーブルをコンソール内の空いている方に逃がすようにして取り付けてください。ナビゲーション本体①の裏側に固まっていると取り付けできない場合があります。
- ・ゴムブッシュ付近にケーブルやコードが掛からないようにして取り付けてください。ケーブルやコードを挟み込んだり、取り付けできない場合があります。

● コード類を配線する際は、下記の点に注意してください。

⚠ 警告 車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

コード類の配線時に金属部と接触するところは、絶縁テープを巻く
コード類の被覆が切れて金属部に接触するとショートによる火災や感電、故障の原因となります。

7. 車両部品の復元

1. 取り外しと逆の手順で取り付けます。
- ネジの締め付けトルクが規定されているものがある場合は、規定のトルクで締め付けてください。